

トラック1

(♪ ドア開閉音)

ご主人～！ おかえりなさ...
ちょっと。帰ってきてから「ただいま」もないなんて酷くない！？

くにか、こんな時間まで、ちゃんとご主人の帰り待ってたんだよ？
頭撫でるぐらいしてよー....。

(ご主人がくにかの頭撫でる)
むー。なんか愛情ない。

はあ。
こんな天使と悪魔のハーフを、ペットがわりにしてる贅沢な人間、ご主人以外にいな
いのよ？
...ってもー！ベッドに直行しないでよ～！

ねー。そんなにお仕事大変なの？
...前はお仕事あっても、可愛がってくれたのに。

疲れてるのはわかるけど！ わかるけどさー....。

ふん！いいよもう！ 倒れられても困るし！
私もベッド入る！

(♪ ベッド衣擦れ)

...ねえご主人...。
...やっぱいい。何でもない。
今日も1日お疲れ様。 おやすみ....。

(しばらくの間)

つんつん。 つんつん。
はあ。もう寝ちゃったご主人。

本当に疲れてるんだろうな....。

う～～～でも寂しいよー、もっと構って欲しいよ....。

困らせるのわかってるけど、私には、ご主人だけだもん。
私は留守番してる間、ずっとご主人のこと考えてるけど、
ご主人はやることたくさんあるし...他の事で頭いっぱいだよね...。
休みの日も、用事がなければ大体寝てるし....。

私、邪魔かなあ。

...あ、そういえば、この間電話してた人...女人だったよな....。
え、どういう関係?
私というものがありながら、ご主人はその人と...！？

やだやだやだご主人～～～っ

...こんなに騒いでも、起きないんだ。

ご主人のばか。
もういいもん。

構ってくれないなら、勝手にご主人の体借りて好きにしちゃうもん。